

資料 第63回青少年読書感想文全国コンクール(2017)

小学校低学年



ぼあばは、だいじょうぶ	なにがあってもずっといっしょ	アランの歯は でっかいぞ こわいぞ	すばこ
童心社	金の星社	BL出版	ほるぷ出版
楠章子/作 いしつとむ/絵	さきたき/作 つむらあゆこ/絵	ジャーヴィス/作 青山南/訳	キムファン/文 イスンウォン/絵
2016年12月	2016年6月	2016年6月	2016年4月
1,300	1,200	1,500	1,500
978-4-494-00597-0	978-4-323-07346-0	978-4-7764-0762-1	978-4-593-50582-1

大好きな、やさしいあばが、この頃変わってしまった。何度も同じ質問をしたり、とくだった編み物ができなくなったり。ぼあばは「わすれてしまう病気」なんだ。そして冬の寒い日、ぼあばがいなくなってしまい…。記憶を少しずつ失っていくことも、それでも変わることのない人間性、家族の繋がりを描き出す感動作です。

オレはサスケ。イヌだ。サチコさんのいえのわにすんでる。サチコさんはイヌのことばかりわかる。オレはサチコさんといっしょにいるときにいちばんたのしい。ところが、ある日のこと。ゆうがたになっても、サチコさんがかえってこない。どうしてだ？どこにいってしまったんだ！？

アランはこわいワニの一族。ジャングルのみんなは、アランをこわがるけど、それはアランのどりよのたまもの。うろこをみがき、つめをとがらせ、歯を、いっほんにつきさしてい10分かけてみがかいてジャングルにでかけます。でもね、アランの歯は…

巣箱は、ひとが作った鳥の家です。素材も、かたちも、大きさもいろいろ。身近な自然保護であり、作ってみれば毎日がちょっと楽しくなる巣箱、じつはドイツの貴族の男性がはじめたって、知ってましたか？日本ではまだあまり知られていない巣箱の始まりと、その楽しみ方をえがいたノンフィクション絵本。

小学校中学年



くろねこのどん	空にむかってともだち宣言	耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ	干したから...
理論社	国土社	光村教育図書	フレーベル館
岡野かおる子/作 上路ナオ子/絵	茂木ちあき/作 ゆーちみこ/絵	ナンシー・チャーコン/文 ジェス・フタ/絵 斉藤洋/訳	森枝卓士/写真・文
2016年3月	2016年3月	2016年10月	2016年3月
1,400	1,300	1,400	¥1,400
978-4-652-20147-3	978-4-337-33628-5	978-4-89572-899-7	978-4-577-04371-4

「よいい、どん」えみちゃんが、かけ声をかけるとぱつとあらわれて、にやーとこたえるねこ。いつのまにか「どん」という名前になりました。きょうは、どて…それをきっかけに、クィン、来るかな？雨の日、風の日に、雪の日にきまってあそびにやってくるどん。ねことのなかなよして自由なかんけい。

ミャンマーから転校生がやってきました。あひりはすぐにうちで生活のときにちよつとした事件が起きる。それをきっかけに、クィン、来るかな？雨の日、風の日に、雪の日にきまってあそびにやってくるどん。ねことのなかなよして自由なかんけい。

「ストライク」や「セーフ」などの審判のジェスチャー、チーム内のサインを考案し、観客を熱狂させた、聴覚障がいをもつ選手、ウィリアム・ホイの活躍を描いた楽しい伝記。野球ファン必読の絵本！

これ、カエルの干物！？稲は干すの？稲も干すの！まんまるおせんべい？いやいや、干したなっとうなんだ！たくさんのお菓子があつたさっちゃんってよ！！世界の干した食べもの大集合！野菜も魚も、肉も！？どうして干すの？？テーブルの上でふしぎを発見！！世界じゅうを歩いた著者による、ふしぎなふしぎな「干したもの」のおはなし。干すことのふしぎとその目的を紹介。

小学校高学年



チキン!	ぼくたちのリアル	霧の中の白い犬	転んでも、大丈夫
文研出版	講談社	あかね書房	ポプラ社
いとうみく/作 こがしわかお/絵	戸森しんこ/著 佐藤真紀子/絵	アン・ブラス/著 杉田七重/訳 橋賢亀/絵	白井二美男/著
2016年11月	2016年6月	2016年3月	2016年8月
1,300	1,300	1,400	1,200
978-4-580-82302-0	978-4-06-220073-8	978-4-251-06572-8	978-4-591-15072-6

いいたい事はなんだった。はつきりいう転校生の真中さん。いっていることはまちがってないんだけど、正直うざい。だって、まちがったことなんてそこらじゅうに転がっていて、そういう中でぼくらはまんじり、見て見ぬふりをしたりして、毎日をクリアしているんだから。面倒なことやトラブルをさけて生きてきたぼくのゆるゆるとした毎日は、真中さんによって一転した。

そいつの名前は、秋山瑠在。ぼくたちの学年で、リアルを知らないやつはいない。なぜって？リアルはすごいやつだから。学年一の人気者。ナンバーワンでオンリーワン。瑠在。たしかに、それはあいつにふさわしい、かっこよくて勢いのある名前だった。出席番号一番、秋山瑠在。二番、飛鳥井渡。三番、川上サジ。三人ですごい五年生の春と夏の思い出。

小さいころから犬が大好きだったジェシーは、祖母が白いシェパードを飼いはじめ、大喜び。しかし、祖母が認知症をわずらい、何かにおびえるようになる。その姿を見たジェシーは、祖母を苦しめる原因を探ろうとするが…。少女の悩みと祖母が体験した戦争の歴史が交差する、深い悲しみと寛容を描いた物語。

「あきらめない」を手助けしたい。スポーツ義足製作の第一人者・白井二美男氏による初の著書。義足づくりの現場に飛び込んだきっかけから、仕事をこなすまでの苦悩、試行錯誤、そして、数々の困難を乗り越えて、義足の選手がパラリンピックに出場するようになるまでの過程をていねいにえがく。

中学校



円周率の謎を追う	ホイッパーウィル川の伝説	月はぼくらの宇宙港
くもん出版	あすなろ書房	新日本出版社
鳴海風/作 伊野孝行/画	キシー・アッベッレ/著 アリス・マギー/著 吉井知代子/訳	佐伯和人/作
2016年11月	2016年10月	2016年10月
1,500	1,400	1,500
978-4-7743-2552-1	978-4-7515-2862-4	978-4-406-06064-6

現代ではあたりまえの円周率「三・一四」が、まだ使われていなかった江戸時代。円に魅せられ、その謎を解こうとした数学者がいた。かれの名は、関孝和。日本独自の数学・和算を、世界に通じるレベルまで高め、死後、算聖とよばれた数学者の生涯を、かれが切の中で描く。子どもと大人が共有できる新しい児童文学。

「ケネン」は、魂とつながっている。どうしてなのかは、だれにもわからない。ケネンは人知をこえた理由でこの世界にやってきて、使命を果たしたら祖先のいる安息の地にもどるといふ。特別な絆で結ばれた二人の姉妹と子ギツネの魂が響きあうスピリチュアル・ファンタジー。

いま月は、人類が太陽系へフロンティアをひろげるための宇宙港として、注目を集めはじめています。その「熱い」月を大解剖。近年の月探査によってわかって来た、最新の月科学を紹介し、人類と月の新しい関わり方をしめします。子どもたちの宇宙開発未来図を月へ、太陽系へと広げ、将来の宇宙への関心を大きく伸ばします。

高等学校



フラダン	ストロベリーライフ	犬が来る病院
小峰書店	毎日新聞出版	KADOKAWA
古内一絵/作	萩原浩/著	大塚敦子/著
2016年9月	2016年10月	2016年11月
1,500	1,600	1,500
978-4-338-28710-4	978-4-620-10823-0	978-4-04-103508-5

「ようこそ、フラ男子」藍色の垂れ幕が、ホールの後方の壁にでかかど貼ってあった。天井の高い会場は、お年寄りたちでいっぱい。車椅子に座った人や、腕に点滴の針を刺したままの人もいる。その全員が、きらきらした眼差しでこちらを見ていた。自ずと腰の足に力がこもった。宙彦と動きを合わせ、軽快なリズムに乗って、ステージの床を踏みしめる。

直木賞受賞第一作の最新長編小説。明日への元気がわいてくる人生応援小説！農業なんてかっこ悪い。と思っていたはずだった。イチゴ農家を継げと迫る母親。猛反対の妻。志半ばのデザイナーの仕事はどうする？夢を諦めるか。実家を捨てるか恵介36歳、いま、人生の岐路に立つ！

「わたしの病院、犬が来るの」それは、子どもたちへのすばらしい贈り物だった。日本で初めて小児病棟にセラピー犬の訪問を受け入れた医療機関、聖路加国際病院。入院中であっても子どもたちが豊かな時間を過ごし、困難を乗り越えていけるように、医師や看護師、保育士、心理士、チャプレン(病院で働く牧師)等多くのスタッフたちで行われる取り組みを、4人の子どもたちの生死を通して描いた感動的記録。

- ・学校(教育関係)のご注文はFAXご注文書にて承ります。
- ・一般向き店頭販売は6月上旬ころ～の予定です。
- ・その他ご不明な点はお気軽にお問い合わせくださいませ。

■お問い合わせ先
株式会社 北野書店
 営業部外商課
 ☎044-511-5491 FAX044-511-2340
 Mail: gaishou@kitanobook.co.jp
 Web: http://kitanobook.co.jp
 お気軽にお問い合わせくださいませ。